

巻頭特集

車いすバスケットボール
男子日本代表
アシスタントコーチ

京谷和幸



Jリーガーから、パラリンピアンへ。
2020年東京パラリンピックに指導者として挑む京谷和幸さんに、
小学校時代の恩師の思い出や指導の醍醐味を伺いました。
そしていま、先生方へ伝えたいことは。

【きょうや かずゆき】

1971年北海道室蘭市生まれ。91年にジェフ市原(現ジェフユナイテッド市原・千葉)とプロ契約。93年Jリーグ開幕半年後に交通事故で脊髄損傷、車いす生活になる。94年より車いすバスケットボール選手としてスタートを切る。2000年のシドニーパラリンピックから日本代表入りし、以降のアテネ・北京・ロンドンと4大会連続で出場。競技者を引退した後は日本代表アシスタントコーチに就任。16年リオパラリンピックは指導者として出場した。現在はU23日本代表のヘッドコーチも兼任し、若手の育成にも力を注ぐ。また13年から城西国際大学サッカー部の外部コーチを務める。現在は、千葉県教育委員会教育委員も務め、全国の学校での講演会活動など、活躍の場を大きく広げている。

「井の中の蛙になるな」。 先生の言葉に衝撃を受け、 世界という目標が見えた。

パラリンピックの人気競技のひとつである「車いすバスケットボール」。その迫力ある戦いを描いた井上雄彦氏のヒット漫画『リアル』で知った方も多いのではないだろうか。

東京湾からの潮風を感じる千葉・新浦安。そのホテルの一室に、京谷さんがゆったりと車いすを操りながら現れた。ドイツ・ハンブルグでの車いすバスケットボール世界選手権から帰国したばかり。がっしりとした肩幅、横顔からは世界と戦い続けてきたアスリートの精悍な風格が漂う。

「よろしくお願ひします」
席に着くと一転、勝負師の表情が和らぎ、朗らかな笑顔になった。

**鉄の町の『ジャイアン』。
「いちばんになれ」が
父の教え。**

子供のころのお話から伺います。
ご出身は北海道室蘭市。

僕の生まれ育った室蘭は製鉄業で有名な「鉄の町」。入学式では記念品として鉄の文鎮が配られました。

家族は両親、姉と弟の五人。僕は小さいころ女の子に間違えられるくらいで、恥ずかしがり屋でいつも姉の後ろにくっついていました。性格が変わったのはスポーツを始めてから。なに

しろ父の口癖は「なんでもいちばんになれ」。スポーツでもケンカでも「やられたらやり返せ」でしたから。

小学校時代はケンカも無敵。

まさに「ドラえもん」に出てくるジャイアンのように。自分を連れて歩いていましたよ。

シヨックだったのは、おたふくかぜで休んだとき。治って登校したら、担任の木下先生が「お前が休んでる間、みんな楽しそうにしてたぞ」って(笑)。「ああオレ、あいつらを押しさえつけてたんだな」って気づきましたね。先生も、よくぞストリートに言ってくれたと思います。

**恩師との出会い。
土台から叩き込まれた。**

サッカーを始めたのは
小学2年生のときですね。

野球少年だった僕は少年野球団に志願しましたが、入団は3年生からと断られました。そのとき、姉の担任の先生から声をかけられたんです。「足、速いんだってな。サッカーやって



サッカーを始めた小学生のころ。左は卒業記念アルバム文集の表紙とページ。

みないか」と。これが、少年サッカーチームの顧問をしていた西村昌三先生との出会いでした。リレー選手の僕のことを見てくれていたんだってうれしくなり、入部を決めました。

試合に負けても、次の日からまた走り込んだ。
「子供って自分の変化に自分で気づくときが、最も伸びているときなんですよ」



以来、サッカー漬けの生活に。

朝はドリブルしながら登校して、授業が終わったらすぐ練習に飛んで行き、夜は網に入ったボールを蹴りながら帰った。寝るときも汚れたボールを布団に入れて、足で触りながら寝ていましたね。

西村先生の指導ぶりは。

いまの指導者はテクニカルなことを

教えることが多いと思うんですが、西村先生は「止まる・蹴る」といった基礎練習をひたすらさせました。ジグザグドリブルを、いったい何回やらせるんだよというくらいにやらせる。グラウンドが使えない冬は、体育館で足元の基礎技術を身につける練習を徹底的にやりました。

でも、「努力した」とは思っていないです。ただ好きなことをやっていただけ。その目標を達成するためにはどうしたらいいのか？と考える、それを黙々とやる。工夫もする。すると成果が現れる。そして先生がほめてくれる。うれしくてまたやる。そんないいサイクルができていたんです。

ただ、先生は、ほめるだけでなく厳しい面もありました。突然ポジションをはずされたときは、先生の無言の圧力を感じ、

戻されたときに喜びを感じる。自分の知らないところで競争していた感覚です。

やがて、室蘭市の選抜チームに選ばれるほどに上達した。

テクニクのうまくなっていくと、ついてこない周りへのイライラが募るんですね。そして6年生のとき、ついに事件は起きました。チーム内で取っ組み合いのケンカをしてしまったんです。そのあと西村先生に呼ばれて言われた言葉が、「井の中の蛙になるな」。

はじめは何を言われたのかわからなかったけれど、その意味を調べて気づいたんです。「狭い室蘭でいちばんと、くすぶつていてどうする。北海道、日本、世界があるじゃないか」と。そのとき、僕の視野が一気に開けて「世界」という目標ができたんです。そこから新たなサイクルが回り始めました。

「夢をかなえてね」。
先生方に応援されて。

チームにはもう一人恩師がいた。

成田守先生という用務員さんで、

「ゆるキャラ」的な存在でした。サッカー経験もなくて、うまくもない。「ヘディング練習をやるぞ」と言うともみんな西村先生のほうに並んで、成田先生のほうには並ばない。だって、ボールがどこへ行くかわからないから(笑)。

厳格な西村先生とは対極ですね。

成田先生は、僕が怒られて沈んでるときに、すっと話しかけてくれたり、暗い道を帰る僕たちを、車のヘッドライトでサッと照らしてくれたり。

この二人の先生が絶妙なバランスでいてくれた。僕がそのあと全国大会に行けたのも、いい指導者に恵まれたおかげだと思います。

卒業アルバムでは

「サッカー選手になる」と宣言した。

はい。6年生のときの担任の山田先生は「カズ、サッカー選手になる夢をかなえてね」と応援してくれた。うれしかったですね。

小学生時代は面白い先生がたくさんいて、いまでもみなさんの名前を覚えていますよ。

漫画『リアル』で描かれた過酷なりハビリは、京谷さんの資料に基づいたもの。
「自分の身体がコントロールできない」もどかしさと闘っていた。



夢を絶たれたとき、 支えとなったもの。

地元の強豪・室蘭大谷高校へ進学し、
全国高校サッカー選手権などで活
躍。その後、シエフ市原（現シエフユナ
イテッド市原・千葉）と契約し、プロ
サッカー選手になるという夢がついに
かなえられた。その矢先、Jリーグ開
幕半年後に交通事故に遭い、脊髄を
損傷。心と体に受けた傷の深さは…。

僕にとって、サッカーは人生のすべて
でした。だから「車いすの生活になる」
と医師に宣告されたときは、放心状態
で。そのときの気持ちは言葉には表せ
ないです。

その宣告された日、妻が「二人では
乗り越えられないことも、二人なら乗
り越えられる」と泣きながら言っ
てくれた。こんな自分と何十年も共に
歩む決断をしてくれた彼女の覚悟に
気づいたとき、一日も早く社会復帰

しようと決意しました。

そして、車いすバスケット
ボールの競技関係者だった市
役所職員の方に声をかけら
れ、車いすバスケの世界へ。

「しよせん障がい者スポー
じゃないか。プロサッカー選手
だったオレはやらないよ」と何
度も逃げたことも。けれど、国
体でトップレベルのすごい戦いを
目の当たりにしたときに衝撃
を受け、「これはスポーツだ！」
と確信したんです。

自分はサッカーをできなく
なった。けれど、車いすバスケで
また日の当たる舞台に出られ
るかもしれない。失った輝きを取り戻
せると。僕の人生に新たな夢ができ
たんです。

きっかけを与えて、 自ら考える選手を育てる。

日本代表として4大会連続でパラリ
ンピックへ出場され、現在は指導する
立場になられた。指導者としての醍
醐味はどこに感じますか。

選手が変わっていくさまを見るのが
楽しいですね。きっかけを与えると、
彼らは大きく変わるんですよ。

僕が重視するのはメンタル面。その
選手のプレーがうまくいかない原因
は、プレー以外にあるのかもしれない
です。そこで、練習以外のところでコ
ミュニケーションをとりに行く。家族
との時間をうまく過ごさせているか、
夫婦関係は円満か、彼女とはうまく
いつているのか？と。

どんなタイミングで コミュニケーションをとるのですか。

本人の顔つきや「最近集中できない
んだ」とさらっと言ったときです。

観察力と洞察力。指導者にこれか
ないとチームは動かせない。

それには情報集めも必要です。い
ま、U（アンダー）23で若い選手たちを
指導しているんですが、スタッフには
「どんな細かいことでもいいから様子
を教えてください」と伝え、常に情報が入るよ
うにしていますね。

そうしていると、その子が良くなっ
たときに「良くなってるぞ」と言える。
すると相手は「コーチはちゃんと自分
を見てくれていたんだ」と思う。

夢の導火線に火をつける。 それを見守るのが僕の役目。

指導でいちばん重要なのは、選手との信頼関係を築くことです。

そして「どうしたらいいか考えてみな」とヒントを投げると、自分自身で答えを探し始めるんです。

自分で考えさせるのがポイント。

「こうやりな」と答えを用意すると、教えられた側は「やったじゃん」とそれしかやらないでしょう。「こんなやり方はどうなの？」と言うと、本人が考え出す。それを指導者はしつかり見守る。スポーツには正解がないし、世界で戦うにはそうした思考力や判断力が必要なんですよ。

日本の選手は応用力がないと言われてきたけれど、最近は大いぶ応用ができる子が増えてきました。

失敗は「成長の素」。

2020年東京大会開催に向けて、教育現場ではオリパラ教育が盛んになっています。

子供たちには2020年の機会に、いろいろなパラスポーツを見て、感じてもらいたいと思っています。そこで

感じたものが新たな発見になり、自分の夢につながるかもしれない。その気持ちの導火線に火をつけるもの。それがパラリンピックだと僕は思います。そして2020年以降も、スポーツ教育として学ばれ続けてほしいと願っていますね。

学校で講演をするときは、どんなことを子供たちに話しますか。

「夢を持つのが楽しいよ」と。ワクワク感とドキドキ感があつて、それを実現させたらもっと楽しいんだよという事です。

そして「失敗は成長の素なんだよ」と話します。

失敗を極度に怖がる子も多いですが、

でも例えば、習字だったら本番の前



Jリーグ開幕直後。
ミッドフィルダーとして活躍が期待されていた。

に何枚も書きますよね。サッカーでもバスケットでも、フォームや投げ位置をいろいろ変えながら何万とシュートを打つて、答えを見つけていく。日々、好きなことはそうしているのに、初めてのことをやって一回失敗したら『だめだ』としよげるのはよくわからない(笑)。

失敗は確かに怖い。でも、子供は失敗するのが当たり前。一歩踏み出してみるかみないかで変わるし、踏み出したその勇気は自分の財産になる。肝心なのは、うまくいかなかった自分を感じて、その失敗と向き合うこと。

だから、失敗は悪いことじゃない。それをもっと伝えたいと思わないと思っ



Photo by Ken-ichiro Abe

先生自身が夢を持つ。 ルールは決して譲らない。

最後に、先生方へのメッセージを
お願いたします。

先生たちも子供
たちに「夢を持つ
て」と話されている
でしょう。でも、そ
の先生たち自身は
夢を持っていらっ
しゃるでしょうか。
僕は、先生も夢を
持つことが大切だ
と思うんです。

先生自身はどうな
のかと。なかなか
厳しい言葉かもし
れませんか。

教員委員会の仕
事を通して、よく
先生方と接するの
で、忙しい現状はよ
くわかっています。
それでも、先生に
もワクワクする夢
を持つてほしいん
です。「このクラスを、こういうふうにし
ていきたい！」でもいい。その夢を語
り、目標に向かう。すると、子供は変
わってきます。

日々の生活に追われていると思いま

すが、でもそこに目標があると、行動
の質が変わってくる。いい結果は必ず
出てくると思うんです。

まあ：あんまりうまく先生方に夢
を語られると、僕の出る幕がなくなっ
ちゃって困るんだけど(笑)。

また、当たり前のことを当たり前に
させることは、非常に重要だと思
います。挨拶から始まる基本や規律、
ルールを守らせること。これだけは、
絶対に譲らないでほしい。

こうしたことがきちんとできる子
は将来強くなる。できない子は、その
ままルーズになっていく。人としての
基礎を、大切にしてほしいですね。

人を育てるのは楽しいですね。

はい。僕はいま大学でサッカーの指
導もしていて、いろんな現場に行ける
ので、すごくいい機会をもらっている
なと思います。

いまの夢は、U23の子たちとパラリン
ピックに出ること。将来は、再びサッ
カーへという夢もあるのだけど、いま
は若い子を育てるのが面白いんです。

やっぱり、僕の原点には西村昌三先
生との出会いがあつて、それがすべて
ベースになっているのは間違いないです。

若い子たちの夢の導火線に、火をつ
ける。それが、いまの僕の役割なんだ
と感じています。

健常者・障がい者の枠にとらわれない
行動力で、スポーツ界をはじめ各界で活
躍する京谷さん。クールななかにも熱く
思いを語ってくれた。若手の指導を語る
場面では、言葉はいっそう熱を帯びた。

「部内にABCのチームがあつたら、
僕は一番下位のCチームの子の気持ちに
働きかける。すると、部全体が劇的に変
わるんですよ」

北の鉄の町で育ったシャイアンは、恩師
によつて夢の導火線に火をつけられた。
一度それが消えても、新たな夢を見つ
けて火をつけ、いまでは火をつける側に。

「車いすバスケの2020年東京パラリ
ンピックの目標は、金メダルです。あ、メ
ダルって書いておいてください」

最後に周囲をなごませて、次なる戦い
の地へ向かっていった。

さて。先生方の夢は何ですか？

読者プレゼント!



サイン色紙

京谷和幸さんのサイン色紙を3名様にプレゼントします。
応募の詳細は35ページをご覧ください。